

第25回島根県雲南市「^{ながいたかし}永井隆 平和賞」実施要項

1. 趣 旨 島根県雲南市^{みとや}三刀屋町（旧飯石郡三刀屋町多久和）の出身で、放射線医学の研究と原子爆弾により白血病に侵されながらも、『長崎の鐘』や『この子を残して』などの名作を著し、「己の如く人を愛せよ」という言葉とともに「平和を」の願いを全世界に訴えつづけた“平和の使徒”永井隆博士の精神を、未来を担う若い世代に伝え、人類普遍のテーマに取り組む機会と出会いの場を提供し、明るい日本の未来づくりに期するものである。
 2. 主 催 雲南市 雲南市教育委員会
 3. 後 援 文部科学省 島根県 島根県教育委員会
<五十音順> 朝日新聞松江総局 NHK松江放送局 エフエム山陰 共同通信社松江支局 山陰中央新報社 産経新聞松江支局 B S S 山陰放送 時事通信社松江支局 島根日日新聞社 新日本海新聞社 TSK山陰中央テレビ 中国新聞社 テレビ朝日松江支局 日本海テレビ 日本経済新聞社松江支局 毎日新聞松江支局 読売新聞松江支局
 4. 告知方法 各新聞紙上、放送、インターネット及びポスター・チラシ
 5. 募集期間 平成27年7月1日（水）～7月31日（金）【当日必着】
 6. 募集対象 全国の小学生・中学生・高校生及び一般
 7. 募集内容 「愛」と「平和」に対する考えや、メッセージを表現した作文及び小論文
※内容が応募の趣旨に添ったものであれば、テーマの範囲を戦争論、平和論に狭く限定せず、人間と人間の関係、人間と自然との関係にまで広げて可。
[小学生低学年(1～3年)の部] 作 文・400字詰め原稿用紙3枚以内
(※但し、1・2年は2枚で可)
[小学生高学年(4～6年)の部] 作 文・400字詰め原稿用紙3枚以内
[中学生の部] 作 文・400字詰め原稿用紙4枚以内
[高校生の部] 小論文・400字原稿用紙4枚以内
[一般の部] 小論文・400字原稿用紙5枚以内
- 注意事項** ワープロやパソコンを使用される際は、書式を原稿用紙の設定にし、大きく読みやすいフォントをご使用ください。
8. 応募方法 郵送
①題名 ②郵便番号 ③住所 ④氏名（ふりがな） ⑤性別 ⑥年齢 ⑦電話番号
⑧部門名 を必ず明記のこと。（児童・生徒は学校名・学年もご記入ください）
※応募にあたっては、なるべく所定の応募票《インターネット上に掲載》をご利用ください。

9. 賞・賞品 [小学生低学年・高学年の部]

- 最優秀賞 各1名 5万円の図書カード
- 優秀賞 各1名 3万円の図書カード
- 佳作 若干名 1万円の図書カード

[中学生・高校生・一般の部]

- 最優秀賞 各1名 10万円の旅行券
- 優秀賞 各1名 5万円の旅行券
- 佳作 若干名 3万円の旅行券

※受賞者へは直接、電話と通知にてご連絡いたします。

また、選考結果は各新聞紙面、雲南市ホームページに掲載いたします。

なお、小学生・中学生・高校生の各部門に受賞された場合は学校名を、一般の部に受賞された場合はお住まいの都道府県名と年齢を名前に併せ公表いたしますのであらかじめご了承ください。

10. 選考委員 ^{すずき}鈴木 みゆき 氏 (和洋女子大学 人文学部心理・社会学類 人間発達学専修こども発達支援コース教授、医学博士)

^{てらわき} ^{けん}寺脇 研 氏 (京都造形芸術大学教授)

^{はまお} ^{あけみ}浜尾 朱美 氏 (エッセイスト、文部科学省子どもの読書サポーターズ会議委員)

<五十音順>

11. 発表式典 日 時 平成27年9月13日(日) 午後1時より

場 所 雲南市三刀屋文化体育館 アスパル

※最優秀賞受賞者は、市が旅費・宿泊費を負担し、式典にご招待いたします。

12. 作品提出先 〒690-2404 島根県雲南市三刀屋町三刀屋199番地

永井隆記念館内 第25回島根県雲南市「永井隆平和賞」係

13. 問合せ先 〒699-1392 島根県雲南市木次町木次1013番地1

雲南市教育委員会 社会教育課

電話 (0854) 40-1073 FAX (0854) 40-1029

E-mail shakai-kyouiku@city.unnan.shimane.jp

雲南市ホームページアドレス <http://www.city.unnan.shimane.jp/>

14. その他 応募後の作品変更はできません。応募作品は返却いたしません。

入賞作品の著作権は主催者に帰属いたします。